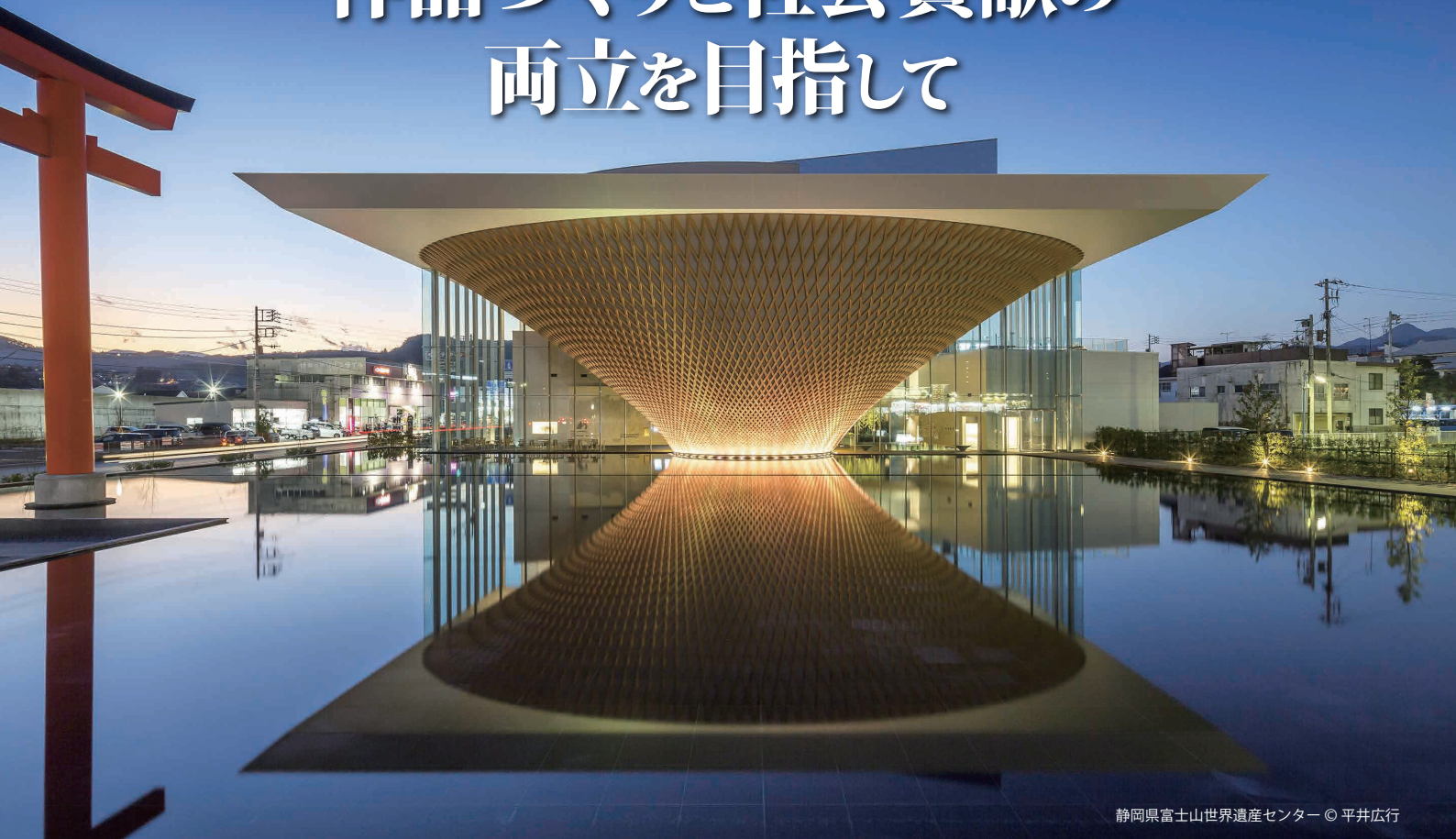


作品づくりと社会貢献の 両立を目指して



静岡県富士山世界遺産センター © 平井広行

2024年

11 / 4 (月・休)

開演 **15:00** 開場 **14:30** ※終了予定 17:15

滋賀県立文化産業交流会館

滋賀県米原市下多良 2-137 ※JR 米原駅西口より徒歩7分

参加費 **無料**

参加方法

専用ウェブサイト(右の二次元コード)からお申込みください。



主催 | 滋賀県立文化産業交流会館、文化・経済フォーラム滋賀

共催 | 公益財団法人滋賀県産業支援プラザ

お問合せ先 |

 滋賀県立文化産業交流会館
Shiga Theatre for Cultural and Industrial Development

TEL 0749-52-5111 FAX 0749-52-5119
(8:30~17:00) 月曜休館(祝日の場合は翌日以降の営業日)
E-mail bunsan@biwako-arts.or.jp

 文化・経済フォーラム滋賀

TEL 077-523-7146 FAX 077-523-7147
(8:30~17:00 火曜日を除く)
E-mail bunka-keizai@biwako-arts.or.jp

第1部

建築家

坂 茂

BAN Shigeru

講演会

第2部

坂 茂 × 和田 裕行

建築家

彦根市長

ひこね燦ぱれす

再生へのチャレンジ

会場参加者とのクロストーク

コーディネーター

玉田 浩之

滋賀県立大学准教授



1991年に開館し「ひこね燦ぱれす」として親しまれてきた勤労者総合福祉センター。
世界的建築家・坂茂氏の設計により、新彦根市立図書館に生まれ変わります。※画像はイメージ

令和6年度「ビジネスカフェ in 文化産業交流会館」(第17回文化ビジネス塾)

建築とまちづくり

既存公共建築物の再生とそのポテンシャル

～経済性、そして環境負荷を考慮したフロー型からストック型の時代へ～

坂茂 BAN Shigeru

建築家

1957年 東京都生まれ。

クーパー・ユニオン建築学部(NY)で建築を学び、東京、パリ、ニューヨークに事務所を構える。紙管を使った建築や、木材を使った革新的な構造で知られている。代表作はポンピドゥー・センター・メス(2010年)、紙の大聖堂(2013年)、大分県立美術館(2014年)、ラ・セーヌ・ミュージカル(2017年)、静岡県富士山世界遺産センター(2017年)、SIMOSE(2023年)、豊田市博物館(2024年)。1995年にNGO「Voluntary Architects' Network(VAN)」を設立し、世界各地での災害支援に数多く貢献したことから、プリツカー建築賞(2014年)、マザー・テレサ社会正義賞(2017年)、アストゥリアス皇太子賞平和部門(2022年)、高松宮殿下記念世界文化賞(2024年)を受賞。現在、芝浦工業大学特別招聘教授。



和田 裕行 WADA Hiroyuki

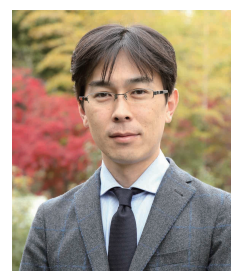
彦根市長



1970年10月14日 彦根市生まれ
1989年3月 滋賀県立彦根東高等学校 卒業
1993年3月 慶應義塾大学理工学部管理工学科 卒業
1997年～ アパレルブランド創業・経営
2021年5月10日 第25代彦根市長 就任

玉田 浩之 TAMADA Hiroyuki

滋賀県立大学環境科学部
環境建築デザイン学科准教授



京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科博士後期課程修了、博士(学術)。近代建築史、建築保存再生論を専攻。一般社団法人リビングヘリテージデザイン理事。大阪府や兵庫県文化財保護審議会、伝統的建造物群保存地区審議会の委員を歴任。編訳書に『近代建築保存の技法』(鹿島出版会 2012)がある。

